

第 18 回 高円寺地域における新しい学校づくり懇談会会議録（要旨）

会 議 名	第 18 回高円寺地域における新しい学校づくり懇談会
日 時	平成 28 年 6 月 24 日（金）午後 1 時 30 分～ 3 時 30 分
場 所	杉並第四小学校 図書室
出 席 者	懇談会委員 26 名（欠席 2 名）
傍 聴 者	8 名
次 第	1 新校の教育方針案について 2 新校の校名について 3 通学路について 4 3 校のメモリアルについて
資 料	資料 1 新校の教育方針案 資料 2 校名の選定方法について 資料 3 他自治体の校名選定方法 資料 4 通学路検討部会委員名簿 資料 5 高円寺地域の新校の通学路について

会長	<p>それでは、第 18 回高円寺地域における新しい学校づくり懇談会のほうを開催させていただきます。</p> <p>まず、配付資料を確認します。</p> <p style="text-align: center;">（配付資料確認）</p> <p>次に、次第の 1 番「新校の教育方針案について」です。前回に引き続いての議題になりますが、本日も皆様方からご意見を頂戴したいと思っております。資料 1 をご覧ください。</p> <p>前回頂戴したご意見をもとに、「新校の教育方針案」について若干の手直しをしてみました。最終的には教育課程という形で文章に全部落とし込んでいくので、もう少し詳細に書き込んだほうがよいかという思いもありますが、今の段階では、わかりやすい形の表現にさせていただいています。ただ、皆様方からのご意見として「やっぱりもう少し書き込んだ形であったほうがよい」ということであれば、そのような形にしていきたいと思えます。</p> <p>教育ビジョンは今後変わってはいくのですが、新しい学校は教育ビジョン 2012 を基としまして、「施設一体型小中一貫教育校ならではの教育活動を行っていくこと」と、「共に学び共に支え共に創る杉並の教育」というところをやはり目指していく学校でなければいけないと考えてございます。</p>
----	---

また、小中一貫として、9年間の学びの系統性・連続性を重視した教育活動を提供するというので、子どもたちの力を最大限に引き出して、保護者やまちの期待に応える学校をつくっていききたいと検討を進めております。

キャッチフレーズについては変わりありません。高円寺の学校として、「学び舎 高円寺」というのをつくっていかうと考えています。

教育方針は、内容的には大きな変更はしておりません。「義務教育9年間の学びの系統性・連続性」というのは最初の前書きに記載してあるとおりでございますが、そうした指導の中から学習習慣の確立、そして基礎学力の定着と、この辺は現在3校で進めている取り組みそのままです。そして、自立した一人の人間として他者と共に生きていくためと、知性、感性、道徳心や体力を育てていきたいというのが、1点目でございます。

次に、家庭・地域・学校が子どもたちの学びと成長について目標を共有することと、そして、今までも取り組んでございますが職場体験活動、小学校のほうでもキャリア教育に力を入れております。それから、ボランティア活動はこの高円寺のまちならではのしょうか。恐らく区内で一番元気にボランティアをやってくれているのがこのまちかなというふうに、毎年ずっと思っております。そういうまちの地域の特性を生かした豊かな成長の機会を確保しながら、社会とかかわる力を引き続き育てていきたいというところが2点目になります。

3点目ですが、これから生きる子どもたちに向けて、新しい時代、これから恐らく社会の変化というのはどんどん激しいものになっていくことが言われております。さらに、国際化も進んでくる新しい社会の中で活躍できる人材を育てるために、高円寺のまちの力を活用しながら、まちの人とともに、一人ひとりに思考力、考える力、判断力、表現力などの資質能力を育てていきたいと思っております。

この3点を大きな目標としながら子どもたちを育てていきたいと考えております。また開校までに、教育目標も具体的につくりこんでいくことになります。

それから、「指導の重点」でございますが、前回から書き加えたのは、キーワードとして4つ挙げさせていただき、詳細の内容を記載しています。

最初に申し上げましたが、ここも最終的には文章で書きこむ内容ではございますが、今回はキーワードというかたちでお示しをさせていただいております。委員の皆様から、文章での記載がよいという意見があれば、また手直しをしたいと思っております。

キーワードは4つです。

1つは、「学び」です。次の指導要領にも明記されておりますアクティブ・ラーニングということで、教員主体の授業ではなく、子どもたちが自ら主体的に、仲間とともに学ぶ、そういう学びを大事にしたいというところでございます。

2つ目は、高円寺のまちということで「コミュニティ」。やはり学校がまちの核となる、そして、まちの人々の交流・憩いの場となり得るスペースであるという学校を目指していきたいというところです。

そして、3つ目ですが「インクルーシブ」ということで、どんな子どももともに学んでいくことができる。そして、共生社会ではないですけども、そのような社会をつく

	<p>っていける人に育ててほしいという思いを込めまして、みんなが活躍できる、みんなと一緒に学べる、そんな学校をつくっていきたくところです。</p> <p>そのために、最後の「チーム高円寺」というのがあります。今も3校の小学校、中学校の先生方は同じチームという意識で、子どもたちの教育その他の諸活動に取り組んでおります。学校を含めたまち全体が、一丸となって高円寺のまちの子どもたちを育てていこうと取り組める学校を目指していきたくと思います。</p> <p>基本的なところは前回とは大きくは変えていないのですが、本日も皆様方からご意見を頂戴して、さらにブラッシュアップしていきたくと思っておりますので、よろしくお願ひします。</p> <p>では、ご質問、ご意見等ございましたらお願ひします。</p>
委員	<p>非常にわかりやすい感じだと思います。</p> <p>「指導の重点」のキーワードの「インクルーシブ」というところですが、杉八小の学校評議員会でも少し発言させていただいたのですが、インクルーシブという言葉自体が新しい言葉です。少し個人的に調べたのですが、これは国連が提唱されて、それが文科省にいき、現場的にはインクルーシブ教育ということで、障害者といわゆる健常者との合流の学びの場をふやすということと理解しています。ただ、今なぜこのインクルーシブかと、保護者や地域の方とか、いわゆる大人の人たちに、一般的にまだ理解されていないと思います。</p> <p>例えば「何で車椅子の人が学校に来てやっているの」といったときに、大人がまずわからないと子どもに答えられないのではないのかなと心配です。</p> <p>なぜかという、大人はインクルーシブ教育のもとで教育されていないので、文言だけ言われても、どういうものを具体的に説明できないのです。それを大人がちゃんと理解して、まち全体、高円寺全体で理解することによって、新しい学校がいい学校であり、まち全体もそれを囲むように、「学び舎 高円寺」としてインクルーシブがベースにある教育がなされているというのがいいと思うのです。</p> <p>ですので、教育委員会へのお願いとなりますが、周知というか、まずその意味をわかしてもらわないと、片仮名なので軽く受け流されてしまうところが非常にイメージとしてありますので、お願ひしたいところです。まず、なぜ今インクルーシブなのかを少しだけお話いただいてもよろしいでしょうか。</p>
会長	<p>このあたりのところは法律の関係もあるのですが、そういう社会を目指さなければいけないというところは、我々の中にもあるところではあります。</p> <p>ただ、この実現のために、特別支援教育のさらなる充実というところがやはりどうしても前提にございます。まだまだ道半ばというところが、ご指摘どおりかと思ひますし、周知という面でもできていると言われるとおっしゃるとおりかなと思ひます。</p> <p>ですので、説明の部分、それから周知の部分については教育委員会とも相談しながら、もう1つ踏み込んでいく形でいけるかどうかというところを再度検討させていただければと思ひます。ありがとうございました。</p>
委員	<p>過去にも何度かお話してきたところですが、杉四小が今まで子小連携をずっと</p>

	<p>やってきて、すばらしい成果を私は上げていていると思っています。</p> <p>今度の新しい学校にはどうしても子供園は校内に取り込めないということで伺っていますが、子小連携はこれまでどおり推進するというお話もございました。ただ、ここを見ていきますと、そこには何にも触れていません。ですから、提案したいのは、3校プラス1、やはりこれをベースに全て検討していかなければいけないのではないかと感じております。</p> <p>子供園のPTA会長さんもここに出席していることで、できればすばらしい成果を今後も続けていってもらいたい。区の方針として子小連携は続けるということであれば、やはりこの中に入れていかなければいけないのではないかと思います。</p>
会長	<p>これも今までご指摘いただいたところでございます。現在も杉四小、子供園は、一緒に様々取り組んでおりますし、中学校も含めた形で一緒にできる部分もあるかとも思いますので、このあたりもきちんと入れ込んでいきたいと思っております。</p>
委員	<p>インクルーシブに関してですが、恐らく教育委員会の特別支援教育関連の冊子の、多分見開きの1ページ目に、「インクルーシブ教育システム」という文言が掲載されていると思います。それに基づいて今回のこの方針というものを立てられたのでしょうか。</p> <p>また、今年度は特色ある教育活動でインクルーシブを取り入れていると思うのですが、区の教育委員会の特別支援教育に示されているものとの関連性があるのでしょうか。</p> <p>もう1つは、教育委員会側として、今回この教育方針案、このインクルーシブという点に関して、どのようにお考えになられているかというのをお聞きしたいのですが、所管の方はいらっしゃいませんね。</p>
学校教育担当部長	<p>申し訳ありません、きょうは来ておりません。</p>
会長	<p>本日、区の特別支援教育推進計画27から29年版を持ってきているのですが、第1章に「計画策定の趣旨と位置づけ」とあり、「障害者を含めた全員参加型の社会である共生社会の形成に向け、障害のある者と障害のない者が共に学ぶインクルーシブ教育システム構築のため、特別支援教育は必要不可欠であるとされてきました。そして、就学相談、就学決定」といろいろ続いていくわけなのですが、計画策定の趣旨のところであらわれていることは、委員のおっしゃるとおりでございます。</p> <p>ですので、このあたりのところも、先ほど他の委員からのご指摘もございましたけれども、教育委員会のほうとも詰めながら再度検討していきたいなと思っております。ありがとうございました。</p>
委員	<p>最初のコンセプトの、最後に「保護者・地域の負託に応えていく」という文言があるのですが、この「負託」というのは、任せられたものに対して学校が応えるというように読み取れます。片や教育方針(2)では、「家庭・地域・学校が児童生徒の学びと成長について目標を共有し」とうたっています。本来は協働していくべきものであるのに、学校のコンセプトとして受けてしまっているのかというところが疑問なのですけれども、いかがでしょうか。</p>

<p>会長</p>	<p>私もここは少し気になっていたのですけれども、おっしゃるとおりですね。ほかはいかがでございましょうか。</p> <p>網羅し切れていないというのは感じておりますし、書き込み不足というところも多々あろうかとも思います。やはり新しい学校の教育方針ということになりますので、他にも大事にしたほうがよいものなどありましたら、教えていただけると助かります。よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（「はい。」という声あり）</p> <p>それでは、この検討についてはまだ時間がございますし、再度ご提案申し上げます。その間にでもまた何か思いついたこと等ございましたら、事務局でも結構ですし、各小中学校の校長でも構いませんので、ご意見を頂戴できればと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、次の議題にまいります。「新校の校名」についてです。</p> <p>まず、前回の意見交換の結果につきまして確認させていただきたいと思います。資料2の裏面の下半分というのをごらんになっていただけますでしょうか。</p> <p>前回、項目ごとに意見を頂戴いたしました。懇談会での方針としましては、アンケートは行ったほうが良いと。その際に、校名案については提示をする。そして、募集の範囲については地域でというところで、AからEの案のうちの、E案で詳細について検討を進めるというような方向性になったと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（「はい。」という声あり）</p> <p>では、本日も具体的な名称の意見交換ではなく、前回に引き続いた形になりますが、検討の方法であったり、手順であったりについて意見を伺いながら整理してまいりたいと思います。</p> <p>では、この辺につきまして、事務局からご説明いただけますでしょうか。</p>
<p>教育施設計画 推進担当係長</p>	<p>では、新校の校名の検討方法についてご説明いたします。</p> <p>今、会長から確認しましたとおり、E案で検討を進めていくということになったかと思っておりますので、次にどのようにアンケートをとるかというところに絞って、意見交換していただければと思っております。</p> <p>今回、何もないところから話し合うよりはと思い、今まで出された意見を踏まえてたたき台を作成しております。資料2で意見募集の方法案として誠に勝手ながら提示させていただいております。</p> <p>では、資料2の表面をご覧ください。</p> <p>資料2の1番です。大きな流れとしましては、候補案を出してアンケートで選出していただくと、その後、出てきた結果に基づいて、この懇談会でどう検討していくかというところになろうかと思っております。</p> <p>本日意見交換していただきたいのが、次のたたき台としての「意見募集方法案」です。これに沿って会長のほうで進めていただければと思ってございます。</p> <p>まず、応募内容でございますが、「候補案から選択・選択理由・自由意見」と書いてありますけれども、まず応募内容そのものについてです。何のアンケートをとるのか。</p>

9年間1つの学校としての新校名だけをとるのか。それとも小学校名、中学校名をとるのか。前回の最後の議題で少し触れておりましたが、どういった順番で検討するのかわかるかというところ。杉並和泉学園のように、組み合わせで提示してみるのかなど、具体的な候補案を考えるとときに再度話していただいてもよい内容ですけれども、皆様の持つイメージが今お話できればいいかと思っております。

それに基づいて、「候補案から選択」とありますが、アンケートに候補案を幾つ出すのかということも、事前に意見交換していただいたほうが、今後の検討を進めていく上でイメージがしやすいかと思えます。後々、具体的な候補名を考えていく中で、捨てがたい候補名があれば、柔軟に増やせばよいかと思えます。

「選択理由」も記載いただくこととなりますが、その前に候補案から選択していただくのは1個なのか、複数選択も可とするのかということも検討していただきたいと思えます。と言うのも、杉並和泉学園の際には、一度、複数選択可とすることになったのですが、最終的には1個のみ選択するという形式になった経緯がございますので、一度整理したほうがよいかと思えます。

最後、「自由意見」。前回の意見の中で、候補案は出すけれども、もっといい案があるかもしれないから、何か書けるスペースがあってもよいという提案がございましたので、たたき台には入れております。

あと、「募集範囲」と「募集方法」。懇談会ニュースをいつも高円寺地域6校の範囲内で5,000部ぐらい配布してございますけれども、杉四小、杉八小、高円寺中の通学区域内に対して、プラス戸別配布をするのかどうか。教育委員会ホームページに載せるのかどうか。前回のご意見の中に広くお知らせしてもいいのではないかとのご提案があったかと思えます。区報とかホームページに掲載した場合、高円寺地域とは全く関係のないところからさまざま応募が来てしまうことも考えられますので、そういったときの扱いも考慮した上で募集方法を検討したほうがよいかと思えます。

次に、「応募方法」です。郵送、FAX、Eメール、あと氏名・住所は記入要件とした方がよいかと思えます。記入要件とすることで、同一人物からの多数投票防止やちゃんと考えて応募してくるというところで、少し制限をかけているということになります。

以前、3校の取り組み、小小取り組みですか、模擬選挙とかというのがあって、それもどこかで絡めたらいいのではないかと意見もありました。それを校名でやるのか、学園章でやるのかといった検討も今後していった方がよいかと思えます。

募集期間は、1カ月程度かと思えます。

募集結果からの選定、懇談会で候補案を絞っていくことにはなるかと思っておりますけれども、まず募集する際に「多寡によらない」というのをちゃんと書いておいたほうがよいと思えます。そうでないと、組織票が来たりします。組織票を防止する上でも多寡ではないと明示したほうがよいというところで、これまでの全ての先行事例におかれましても行っていますのでご提案しています。

難しいところではございますが、逆に多寡によらないものを選ぶ場合は、何故それに

	<p>したかという理由の提示は考える必要はでてきます。</p> <p>裏面につきましては、以前にもお示した先行事例の資料を少し膨らませて、参考として載せてございます。</p> <p>次に資料3をご覧ください。</p> <p>この後、まず、取っかかりとして、何のアンケートをとるのかというところから意見交換し始めていただければと思っておりますが、前回委員から他自治体の状況について知りたいというご意見があったかと思っておりますので、少し調査してまいりました。</p> <p>練馬・大泉学園、豊葉の杜学園、荏原平塚学園、白金の丘学園はアンケートをとっており、お台場学園だけは懇談会で候補案を絞っていったようです。アンケートをとっている学校につきましては、一律して学園名のみというところになります。</p> <p>統合の学校が、品川区の豊葉の杜、荏原平塚学園、港区の白金の丘学園です。もともと小中学校名が決まっていたのが大泉桜学園なので学園名のみ募集したとのこと。豊葉の杜と白金の丘学園は学園名を応募して決めて、それに合わせて小中学校名をつけ、荏原平塚学園は、平塚小学校が単独で、中学校が荏原第二中学校、平塚中学校だったのでそこは名前を合わせるというところで、小中学校名がほぼ決まっていたというところもあって、学園名を募集したようです。</p> <p>募集範囲につきましては、大泉桜学園のみ区内全域でとっていますが、あとは、どの学校も区の先行事例とほぼ変わらないかと思えます。むしろ、区域内に全戸配布しているというところを踏まえると、区ではかなり丁寧にやっていたのかなという感じはしてございます。</p> <p>説明は以上になりますので、会長のほうで進行よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございます。練馬区、品川区、港区のお話もいただきました。</p> <p>では、今ご説明いただきましたが、資料2の項目の2「募集意見方法案」ということについて、1つずつ整理をしていきたいと思えます。</p> <p>まず、前段でございますが、何のアンケートをとるかについてのご意見を伺えればと思えます。</p> <p>先ほど説明がございました他の自治体と同じように、新校名のみか、もしくは小学校、中学校名について伺うか。それとも、杉並和泉学園と同様に、組み合わせで意見を伺うのかというあたりについて、皆さんのご意見を頂戴したいのですけれども、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>このことは、最後の「応募数の多寡によらない」という選定の決め方がありますので、単純多数ではないと説明できる理由というのを多くの方に書いていただいたほうが、我々が回答文、根拠説明がしやすくなるかと思えます。</p> <p>そういう意味では、自由意見も含めて書いていただくほうが、皆さんのご意見を反映したものに、結果的になるかなと思えます。</p>
会長	<p>ありがとうございます。選んだ理由についても書いていただいたほうがいいのではないかというご意見でございます。</p> <p>ほかはいかがでございましょうか。何を聞くかというところをちょっと先に押さえた</p>

	いなとは思いますが。
委員	つけ足しです。理由を書けないけれども応募はするという方もあると思うので、意見欄については、自由記述という形で、書かなくてもいいというニュアンスでスペースが設けられているほうが、応募は集まるなと思います。
会長	必ず書かねばならないということではなくてということですね。ありがとうございます。 ほかはいかがでございましょうか。
委員	私は校名が一番大切だと思うので、やはり校名の募集をかけるのがいいのかなと思います。今回は杉並和泉学園のように、小学校と中学校、しかも小学校が2つ一緒になるので、杉並和泉学園と同じように学園名もあわせて募集を行ったほうがいいのではないかと思います。
委員	前提として、何とか学園というのは区として決めているわけではないですか。 世田谷区は、たしか「学び舎」という表現を使ったりしているので、今回高円寺チーム学び舎みたいな感じのところがあるので、学び舎とか学舎とか、そういう表現の名前も私はいいのではないかなと思うのですがいかがですか。
教育施設計画 推進担当係長	それは選択肢の中に入れていいかと思います。
会長	では、何とか学園というような縛りはないという確認でした。 ほかに、ざっくばらんにご意見をいただけると助かります。何を聞くのかというところが1つ大きい議題かと思います。
委員	事務局に質問なのですけれども、杉並和泉学の場合、幾つか出したものに対してアンケートをとったということで理解してよろしいですか。
教育施設計画 推進担当係長	そうですね。4つの組み合わせ案を出して1つ選んでもらったところです。
委員	その場合、特に小学校の場合は、2校あったわけですから、最初に候補を出すときというのは、各々の小学校から出てきたのか、それとも、懇談会という場の中で選定をしていったところでしょうか。
教育施設計画 推進担当係長	懇談会の中で候補名をいろいろ出させていただきました。提示する以上、4つの案のどれになってもいいというところまで懇談会で総意がないとアンケートはとれないものですから、懇談会でかなり練っていただいたところです。 候補名の出し方はまた後で、会長からご相談があるかと思います。
委員	特に、杉並和泉学園の場合、言いにくいところですが、どう見ても地域的には和泉だけれども、やはり新泉の歴史という部分も織り込む必要があったかと思います。その新泉和泉小としたとき、結構スムーズにいったものなのですか。 選んだ理由というか。すみません、その地域の間人ではないので、外から見ると、もう和泉しかあり得ないのかなという感覚なのです。
教育施設計画 推進担当係長	新泉という言葉を残したいというのは、もう総意としてありました。組み合わせの中でどこに残すのかといったところを議論されていったところです。

委員	確認ですけれども、今、その学校名等々考えるに当たっては、E案という形になったと思うのですが、ある程度懇談会の中で幾つか集約をして、それで皆さんにアンケートしたほうがいいというお話だったと思います。
教育施設計画推進担当係長	どれになっていいという候補名でないアンケートをとることが難しいというところですか。
委員	地域からの意見募集は、最初に幾つか候補をこちらで決めてから募集ということではないのですか。
教育施設計画推進担当係長	提示するというのが前回の懇談会で決まったかと思います。 また、ほかの意見にいい案もあるかもしれないので聞いてみて、いいのがあればそれを採用することもあるという自由意見も記載できたほうがよいという意見もございました。
会長	自由意見についても聞こうというのがあったと思いますね。 他にいかがでしょうか。校名でいくのか、組み合わせでいくのかというのがはっきりすると、先に進めやすいかなと思います。
委員	小学校が2つと中学校の組み合わせなので、杉並和泉学園の、学園名と小中校名の組み合わせ案の選定というのがすんなりいくのかなとは思いますが、学園名と条例上の名前があったり、さらに学校順があったりということを知って「ああ、そういうものなんだ」と理解はしました。けれども、アンケートをとるときに、学園名や学校名の区別を理解した上でアンケートに答えていただかないと、「何とか学園なんて嫌だ」という人が学校というのをすごく押してきたりとか、いろいろあるかなと思うので、そこら辺の説明がうまく伝わるものなのかというのが、少し心配ではあります。
会長	ちなみに杉並和泉学園のときはどうされましたか。
教育施設計画推進担当係長	実際のアンケートでは、あまり説明しすぎないように配慮しております。あまり条例名、通称名という混乱されてしまうので、学園名が小中学校の総称で一般的に活用する名称で、小学校中学校名は卒業証書や出席簿で使用すると明記した程度です。
学校教育担当部長	アンケートをとるときには、正式学校名と一般通称名を決めるというような簡単な説明書きは必要だと思います。ご意見はごもっともだと思います。
委員	杉並和泉学園のアンケートをとったときに、漢字の「和泉学園」と平仮名の「いずみ学園」は、他地域で既にあるため重複は避けたいとあるのですが、前例あっても採用はできるのでしょうか。 例えば、「高円寺学園」という漢字でつくったものが、日本全国のどこかに同じ「高円寺学園」があったとした場合ですがよろしいですか。
教育施設計画推進担当係長	はい。「和泉学園」というのもほかのところであったのですが、やはり懇談会委員の気持ち的ところで抵抗があったので、「杉並」をつけて、オンリーワンにしたかったというところですか。
委員	それは、行政からのものではなく、懇談会の中の意見としてですか。
教育施設計画	はい。

推進担当係長	
会長	<p>ありがとうございます。ご意見いかがでございましょうか。</p> <p>それでは、学園名のみ聞くのか、組み合わせで聞くのかというところについて、結論がまだ出切れていないので、また検討を進める中で考えたいと思います。</p> <p>では、この後については、資料2の項目2について、順序立てて委員の皆様方と考えていきたいなと思っております。</p> <p>(1)の「応募内容」ですが、「候補案から選択」それから「選択の理由」も記載いただくよう意見欄があったほうがよいとあったかと思ひます。幾つぐらい候補案を出すか、ざっくばらんにご意見をいただければと思ひます。委員の皆様から、イメージをいただくと、次に進みやすいなと思ひます。</p> <p>候補数もあまり多いと、かえって困ってしまうかという気もして思ひます。</p> <p>ご意見はござい思ひますか。</p>
委員	<p>恐らく懇談会の中でとなると、この委員の中から出てきたもので候補を選定していくと思ひます。ただ、なかなか重いですよね、自分の意見で出て、これがなるとすると。</p> <p>ただ、やはり皆さん各所属団体から出てこられているので、一回持ち帰って、その団体の中で、学園名、小学校名、中学校名について「こういう意見がありました」みたいなものを添えて、集約したものを出し合つて考えるというのはいかがですか。個人で何か提案しろと言われても、ちょっと嫌ですよね。</p>
会長	<p>確かにおっしゃるとおりです。この辺は、恐らく難しいのではないかなというところがございまして、後ほどご提案しようと思つていたことを説明します。</p> <p>まず、懇談会委員の皆様から、候補名等について伺いたいなと思ひます。新校名、それから小学校名、中学校名、それぞれの提案理由についてです。具体的な案が思ひ浮かばないような場合につきましては、「校名を考える上でこんなふうにしてはどうでしょうか」というご意見でもいいかなと思ひます。</p> <p>また、複数の案がある場合については、1つのみの提案に絞つてしまうと柔軟な発想ができにくいというような事態もあるかなと思ひますので、提案理由とともに複数の案を皆様方からいただけるとありがたいなと思ひます。</p> <p>また、委員のおっしゃるとおりで、急にここで聞かれても難しいかと思ひますので、事前に皆様方から自由な意見を伺つて、次回から検討を進めていきます。</p> <p>アンケートにつきましては、どなたから届いたかを確認させていただくために、記名をしていただければと思ひます。</p> <p>アンケート結果につきましては、校名候補、理由を一覧表に整理したものを次回の資料として準備してまいります。もちろん、資料には、どなたからの提案ということは伏せたかたちで整理をします。</p> <p>また、締め切りについても、余裕を持たせておりますので、それぞれお持ち帰りいただいて、ゆっくり考えていただき、いろいろなところからのご意見を集めていただいて構わないと思ひますので、ご協力をお願いします。</p>
委員	最終的に候補を選ぶ数は、ある程度やっぱりここで話し合つておいて、決めておいた

	<p>ほうがいいのではないですか。</p> <p>私としては、アンケートを3つか4つぐらいでない、少なすぎてもおかしいですけども、あまり多過ぎても、この話がぼけてしまうのではないかというふうに思っております。</p>
委員	<p>こちらでまとめたアンケートをとるに当たって、新校名と各小中学校名を両方とるのか、それとも新校名だけかによっても違ってくるのかなと思います。</p> <p>例えば、どちらかをアンケートして地域の方から意見を募集するという事は、一方はこちらで決めていくという考え方でよろしいでしょうか。</p>
会長	<p>今おっしゃられたとおり、そのあたりについて、最初にご意見を頂戴したかったのですが、そこが保留になってしまっております。</p> <p>今ここで何かご意見があればいただきたいと思います。</p>
委員	<p>この懇談会委員のアンケートは、学園名のみを書く形なのか、学園名と小中学校の名前等をセットにした形で回答するということになるのでしょうか。</p> <p>恐らく、「懇談会が勝手に決めた」と、文句を言いたい人は言うと思います。ですから、組み合わせまで含めて尋ねるほうが、皆さんの意見を聞いたということになると思います。懇談会は暴走していないという立場はとりたいです。</p> <p>民意といえば大げさですけども、それを吸い上げた形で尋ねたいなど、このアンケートの回答も出したいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。資料2に戻りますが、まずは何を聞くかというところがございますよね。やはり、大体いただいているご意見を思いますと、組み合わせ、和泉と同じ感じのようなのがいいのではないかというご意見が多い気がします。そのあたりも含めて、きょうお配りした、委員の皆さんへのアンケートにお答えしていくような形でも、事務局としては構わないですか。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>このアンケートに関しましては、今意見であったような、組み合わせで考えてもいいかと思うのですけれども、それぞれで考えてもよいかと思います。結果を整理する際には、新校名、学校名をそれぞれで整理する予定でした。組み合わせで考えましたとあれば、そのように整理させていただきます。</p> <p>提案されたものを見て、「意外にこれとこれの組み合わせがいい」というのがあったりもするかと思います。だから、本当に自由にいろいろ考えて、所属団体のほうでいろいろな案を出していただいたほうがいいのかなどは思います。</p> <p>自由にここで忌憚ない意見を出し合って絞って行って、アンケートをとる際に、「これだったら組み合わせを提示した方がよい」と整理してもよいかと思っております。</p>
会長	<p>ありがとうございます。であれば、自由に書いていただいて、それを整理する中で、先ほどの論点整理のほうにまた立ち返って検討させていただければと思いますので、お手数ではございますが、ご回答おねがいします。</p>
委員	<p>ちょっと確認なのですが、漢字とは限らないですよね。平仮名やアルファベットとかでもいいですか。</p>
教育施設計画	<p>また懇談会で意見交換するかと思いますので、自由でよろしいかと思っております。</p>

推進担当係長	
委員	<p>新校名と小学校名や中学校名は、別々に考えるのですか。新校名で統一してもいいわけですよ。</p>
会長	<p>そのとおりです。そのあたりも含めて、今後、検討を進めていくことになろうかと思 いますので、忌憚のないご意見を頂戴できると幸いです。</p> <p>では、この議題につきましてはここまでとしまして、アンケート結果の整理を受けて、 次回以降検討を進めたいと思います。</p> <p>では、次の議題でございますが、「通学路について」ということになります。</p> <p>前々回、16回の回でございますが、通学路の安全対策については、部会を設置して 検討ということになりました。</p> <p>前回、高円寺南五丁目地域についての安全対策の検討方法につきましても、ご質問等を いただいていたと思います。本日、事務局からの案についてご説明いただいた後、引き 続き意見交換を行っていきたいと思います。</p> <p>その前に1点ご報告をさせていただきます。</p> <p>このたび坂本委員さんをご都合により、今回の懇談会をもって最後になります。本日は すでにご退席になってしまったようですが、これまでお話し合いできて、本当にお 世話になりました。心よりお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。 本日も最初の1時間のみと伺っていたにも関わらず、うまく進行できず遅くなってしま い直接お伝えできず大変申し訳ありませんでした。</p> <p>次回の懇談会では新しい委員さんを迎えることとなりますが、通学路の検討部会につ きましては、次回懇談会より前に開催する可能性もあることから、本日の配付資料4と して、名簿を付しております。坂本委員さんの後任としましては、杉四小PTA副会長 の吉富様が引き受けてくださるということになりましたので、ご承知いただければと思 います。</p> <p style="text-align: center;">（「はい。」という声あり）</p> <p>それでは、高円寺南五丁目の安全対策も含め、事務局からご説明をいただけますで しょうか。</p>
学務課長	<p>それでは、学務課から説明をさせていただきます。お手元に資料5をお配りしてござ います。このほかに、A3の参考資料を机上配付させていただいておりますので、ご覧 ください。</p> <p>まず、前回はいろいろご意見をいただきありがとうございました。</p> <p>A4の資料になりますけれども、順番が逆になります。2番から説明をさせていた だきます。</p> <p>表題が「高円寺南5丁目」となっておりますけれども、杉並第三小学校の通学区域に ついての安全対策をまとめております</p> <p>このエリアにつきましては、いろいろな情報から危険箇所を整理して、警察署及び区 の土木事務所と一緒に現場の確認をしまして、安全対策を図っていこうという考え方で ございます。</p>

	<p>今年度、杉並第三小学校の通学区域につきましては、通学路防犯カメラの設置を予定していきまして、PTA、地域、警察の方々にご協力いただきまして、また、保護者を対象にアンケート調査までしていただき、具体的な危険箇所を挙げていただいておりますので、おおよその危険箇所はすでに把握できているような状況でございます。</p> <p>カメラ設置につきましては、これから具体的に、警察やNTT、東電と調整をしていくことになっておりまして、これが同時並行して進んでいることが1点目です。</p> <p>それから、2点目が、通学路の具体的な点検。防犯カメラとは別に、学校と学校関係者、PTA、あと、警察、土木事務所と連携をしまして、秋以降になると思っております、通学路点検を今年度やる予定となっております。</p> <p>こうしたことから、実際の現場の情報は集まってくるので集約し整理してまいります。</p> <p>また、高円寺南五丁目から杉四小に現在通っているお子さんがいますので、実際の住所地から杉四小に通う具体的な経路を学校の協力を得て確認しまして、保護者の方からご心配なところがあれば意見をいただくような形で情報収集をしたいと思っております。</p> <p>そのほかにも、高円寺中央地区町会連合会のほうでも改めてご説明に伺い、意見をお聞きして、情報を集約させていただいた上で、懇談会の皆さんと共有していきたいと考えてございます。</p> <p>参考資料の1枚目をご覧ください。これまで申し上げたような情報をこのような一枚の地図に落とししていきます。また、新校の通学路検討部会での情報についてもここに落としした上で、最終的に懇談会でご報告を差し上げたいと考えております。</p> <p>また、本日は、杉三小と杉四小と杉八小の各学校でつくっていただいた安全マップも配付しております。あわせてご覧いただきながら、何かまたご意見をいただければと考えています。</p> <p>A4の資料に戻っていただきまして、項目1番になりますが、新校の通学路の検討についてですけれども、まず、杉四小と杉八小の通学区域から新校へ通学する際の安全性、必要性の両面から検討いただきたいと考えています。</p> <p>第1回検討部会では、前回ご協力いただきましたアンケートや学校の安全マップ等の情報や部会員の皆様から再度ご意見をお聞きして、实地踏査時の重点場所の確認なども含めて、7月に検討したいと考えております。</p> <p>それから、第2回目の検討部会では、9月以降になると思っておりますけれども、実際に登下校時に現場を歩いて、具体的に見通しが悪い位置など危険箇所等の情報を確認する予定です。</p> <p>第3回目には、実際に歩いた結果をまとめた上で、新通学路の案と安全対策を整理してまいりたいと思っております。その上で、再度、懇談会の場所で、杉三小エリアの安全対策も含めて、検討結果を報告いたしますので、ご意見をいただければと考えております。</p> <p>説明は以上でございます。</p>
会長	ありがとうございます。今詳細にご説明いただきました。

	<p>新校の通学路、それから、高円寺南五丁目地域の安全対策につきましては、それぞれ分類して、課題を整理しながら検討を進めるということです。</p> <p>そして、大きな地図に落とし込んでいく中で検討を続けていくというようなご説明がありました。進め方としては、このような形でよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>いろいろご検討いただきありがとうございます。</p> <p>高円寺南五丁目地区に関しましては、新校開校した時、杉三だけではなく、新校にも通っていいというエリアですよ。この通学路検討会部会には杉三小の方が入らないということだったのですけれども、いろいろ情報を得ていただいて、せっかく懇談会に杉三小の校長先生や五丁目町会長がいらっしゃるの、様々情報を聞いていただきたいと思ひます。先ほど実際に歩くとおっしゃっていましたが、結構自転車の通りとかも多いので、そういった点も踏まえて、幅広く見ていただきたいということを要望します。よろしくお祈ひします。</p>
委員	<p>杉四小のエリアなのですけれども、何日か前に、防犯カメラを設置するという相談が実は来ていて、5カ所でしょうか。今町会として検討に入っているところなのですが、その辺も網羅していただけるとすごくわかりやすいと思ひます。近々案を出したいと思ひています。</p> <p>私も随分気にして、この通学路を歩いてみたのですけれども、学校が近いと道路の真ん中に通学路の表示があるのですけれども、他は電信柱に緑の小さい「文」という看板がついているだけですよ。</p> <p>町会で今問題になっているのは、通学時間に車がどんどん入ってきてしまう。それをどうしたらいいのだろうということを検討しているのですけれども、あの表示だけでは町会の人間だけで車の通行を制御することはほぼ不可能ですし、警察に言っても全然話を聞いてくれない。我々が子どもたちをどうやって守るかという話で、もう少し何か目立つ表示を検討していただいたほうがよろしいかなと思ひます。</p>
学校教育担当部長	<p>区の土木部が実地踏査に加わりますし、土木と警察が一体になると、もう少し建設的な話ができるかと思ひます。</p>
会長	<p>では、今のご意見も含めて、ご検討いただければと思ひます。</p> <p>ほかにご要望、その他で何かございますか。</p>
委員	<p>前回、この通学路検討部会に杉三小エリアの関係者もというお話をさせていただきましたが、今回このように丁寧に対応いただけるということで、ぜひよろしくお祈ひしたいと思ひます。</p> <p>情報だけはきっちり開示していただいて、その中でどうしてもそのエリアの方々が見解を言いたいといったときには、柔軟にその都度対応をしていただければと思ひますので、よろしくお祈ひいたします。</p>
会長	<p>わかりました。よろしくお祈ひいたします。</p> <p>ほかは、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>防災カメラを設置するという件ですが、一言、実踏するときは、南5丁目町会のほうに声をかけておいてもらいたいと思ひます。</p>

学事係長	地区町連にご説明に上がります。
委員	地区町連で話があっても、実際に町会の人と一緒に警察と歩いてみないとわかりませんよ。最後には町会の人に協力してもらって歩かなければ、どこにカメラをつけていいかというのはわかりません。
会長	そうですね。まちの人が見ないとわからないですね。よろしいでしょうか。
学事係長	高円寺の南側のほうの地区町連に関しましては、これから会期がまいりますので、そちらにお伺いしてご相談させていただきます。
会長	これからということだそうです。よろしくお願いいたします。
委員	質問ですけれども、資料4の通学路検討部会委員名簿なのですけれども杉三エリアに関して、全然誰も入っていないのですが、何か意味があるのでしょうか。
学務課長	杉三小のエリアの通学路点検については、すでにかなりやっけていただいております。新校は、杉四小、杉八小のエリアになり、その地域の検討をしてみますので、杉三小エリアの方々にとってはご自分たちの住んでいる地域外になりますので、ご希望があれば一緒に回っていただくなり、情報提供していただきたいのですけれども、わざわざ自分のお子さんも通っているエリアではないところの通学路点検に入っていくのは、よろしいのかなという判断です。
委員	ここでは杉四小、杉八小がみんな入っていて、杉四小の方も杉八小エリアを歩くのでしょうし、杉八小の方も同様です。そうしたら、杉三小の方たちにとっても同じかなと思うのですけれども。
学務課長	今回は、新しい学校の通学区域は杉四小、杉八小を基本にするということで検討をさせていただくことになっております。実際に、杉三小のエリアについては、既にPTAの方々が丁寧に検討していただいているものがありますので、情報共有するという形で、検討部会に入らずとも、情報提供も行い、疑問点とかあればご意見もお聞きして、懇談会にも杉三小校長先生やPTAの方も出ていただいておりますので、この場でも意見を頂戴できればと考えております。
委員	別のテーブルでつくられたものが、部会で検討されたものと、整合はとれるのでしょうか。
学務課長	防犯カメラの候補地として意見をいただいておりますが、かなりいろいろな箇所ありまして、それを5カ所に整理いただいております。今後、そちらの情報についても、検討いただいた方たちに了解を得た上で、今後の懇談会でもお示しできればと考えております。また違った角度から見ていただいて、その他についてまた意見交換させていただいて、安全対策を検討したいということでございます。
会長	というところでよろしいでしょうか。全体のマップに落とし込んでいく作業は、今後行ってまいる予定です。
委員	ちょっと今、課長さんの言い方が、非常にカチンとくるな言い方なのですけれども、余計なことは言わなくていいと思います。 というのは、前回の話の中で、南五丁目地区については少々話をしていたわけではな

	<p>いですか。せっかく一歩進んで、この資料の2番のところの説明があって、「あ、すごく前進したな」というふうに私は理解したのですよ。</p> <p>その後で、今の言い分としては、今回の会議については、3校の会議ですということ で強調しておっしゃってましたね。その言葉が余計だなと思います。というのは、今 回は杉三もエリアとして入っているわけですから、除外視するということではないと思 います。だから、その言い方は、非常に逆なでする言い方なので訂正していただきたい というふうに思います。</p>
学務課長	失礼いたしました。
会長	もちろん含めて考えるというのは、先ほど最初からのご説明のとおりだというふう には理解しております。
委員	そうです。ここでおさまっていれば、それで納得して、「ああ、よかったな」と、気 持ちよかったのですけれども、済みません。その言葉尻が少し違うんじゃないのかとい うところで、掘り返しさせていただきました。
会長	ほかにはいかがでございましょうか。
委員	防犯カメラの設置の話が出ておりますが、防犯カメラが設置をされたからといって、 通学路が安全かといったら違うような気もするので、ぜひ部会で検討される際には、子 どもの目線から見た部分での安全性というものを検討していただきたいと思いたすの で、よろしくお願いします。
会長	おっしゃるとおりだと思いますので、よろしくお願いいたします。 ほかにはございましょうか。
委員	通学路なのですから、環七沿いというのは、通学路ですか。
学務課長	参考資料にある緑の線が現在の通学路になっていまして、全部ではないですけれど も、一部通学路になっているところはあります。
委員	朝の環七は、自転車がものすごい勢いで飛ばしてきて、ご存じかもしれないのですけ れども、途中立ち食いうどんがあります。あそこが雨の日になると、半分テーブルを出 して飲食をしたりとか、警察が来て非常に問題になっています。車もすごいので、両側 も含めての話なのですから、もし勘案していただければ、ぜひ細 かく見ていただきたいと、私の要望です。
会長	あわせて、環七の歩道についてもということによろしいですか。
委員	そうですね。あそこは、自転車の違法駐輪も非常に多くて、朝、通学の学生さんが自 転車でものすごい勢いで走ってくるし、布を持っているひとがいるし、何かてんやわん やになっていることがあるイメージがありましたので。
会長	ぜひ、確認のほうをお願いできればと思います。
委員	通学路検討部会のメンバーに入りますものから、気になっているのです。 地図上の通学路の安全ということは、登校時間、下校時間、さらに放課後の学童の時 間も入れて、時間軸での検討が必要だと思います。それを踏まえて、保護者の協力や地 域の協力とかがどのように得られていくかです。

	<p>それから、防犯カメラは、犯罪が起きてから犯人を捕まえにいくようなことの機能しかありません。抑止力といって「防犯カメラ設置地域」と書いてあっても、やる者は知恵を使って犯罪を犯すと思いますので、時間軸の中でより具体的な検討が必要だと思います。要望です。</p>
会長	<p>おっしゃるとおりの要望だと思いますので、時間も含めてご検討いただければと思います。</p> <p>ほかにはございませんか。</p> <p>今後、検討部会で具体的な作業に入りますが、よろしいでしょうか。</p> <p>（「はい。」という声あり）</p> <p>ご意見本当にありがとうございました。今後でございしますが、南五丁目も含めて、実踏を行うなどの作業に入っていきたいと思います。ぜひ、確認をいただきながら、丁寧に、安全対策の検討を進めていただければと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、今後、検討部会の検討結果を受けまして、また懇談会でも委員の皆さんからご意見いただきたいと思いますのでよろしく願いいたします。</p> <p>では、次第の4に入ります。「3校のメモリアル」です。</p> <p>今回、資料はございません。前回も意見をいただいておりますけれども、どのようなものをどのような形で残したほうがよいのかというようなことについて、ご意見をいただきたいと思います。</p> <p>そして、それを踏まえて、どういうふうに残していくのか。デジタルで残していくのか、またはアナログで残していくのか、またはそのものを残していくのかと、いろいろな提案が出てくるかと思います。何かご意見がありましたらお願いしますか。</p>
委員	<p>メモリアルスペースについてなのですけれども、1階のところの、たしか半地下から見上げるようなギャラリーのところでもよかったですでしょうか。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>1階の昇降口入って突き当たりです。</p>
委員	<p>突き当たりで、それは隅っこのほうですか。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>そうです。</p>
委員	<p>そんな感じですか。みんなが結構行く場所ですか。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>突き当たりの、視線的には抜けている場所になります。</p>
委員	<p>その場所というのは、やはりこれから新しい学校の歴史をつくっていくことのほうが重要ではないかなと、私は思っていました。</p> <p>杉八小で80周年をやったときに、記念品を何か残そうといったときに、新しい学校に何か持っていけるようなものをそこでつくったらどうかということで、「例えば柱時計なんかどうですか」と提案させていただいたのです。そうしましたところ、同窓会や、年配の重鎮の方たちが、「いやいや、そんなものはいらぬよ」と、「新しいところには新しいものをつくっていけばいい、そんな古いものはあまり引きずって持つていく必要</p>

	<p>はないんだよ」と、「そんな余計なものはつくらなくていい」というようなことをおっしゃられていて、「なるほどそうなんだな」と私も思ったところです。</p> <p>その1階の場所は、多少なりとも3校の歴史的なものは残すにしても、大方のものはデジタルで残して、子どもたちがそれぞれの歴史やこの学校の生い立ちを知りたいときに、データでわかるようにした方がよいかと思います。それに向け、今からどんどんつくっていかないと高円寺中さんはもう校庭も使えなくなりますし、あと地域の方のお話とかも取り込んでいかないと、聞けなくなってしまいますので、そういうところをどんどんやっていったほうがいいと思います。</p> <p>あとは、杉八小だったら杉八小の校地に卒業生とかが訪れたときに、ここに杉八小があったなと思いに浸ると思いますので、それぞれの学校のところに何かメモリアル的なものが残っていればいいかと思います。</p> <p>あとは、引き継いでいかなければいけないものを新しい学校に持って行くようにして、とは言っても、あまりいっぱい何か持って行くのもよくないかなと思います。新しいところにはこれからの新しい歴史をつくってあげるのがいいのではないかなと思います。</p> <p>早急にデジタル化の準備をしたほうがよろしいのではないかと思いました。</p>
会長	<p>ありがとうございます。今みたいなご意見をいただけると、今後の進め方に大変参考になるのですけれども、ほかにいかがでございましょうか。</p>
委員	<p>今、委員の方がおっしゃったみたいに、それぞれ残したいものはあって、挙げたらきりがなくなってくると思います。ある程度絞っていかなければいけないですけど、新しい学校にいろいろなものを持ってきたところで、みんながわざわざ新しい学校まで行ってそれを見に行くかといったら、新しい学校に自分の子どもが通っていたりしない限り、なかなかないのかなと思います。</p> <p>そうすると、杉八小や杉四小の跡地側に、それぞれの学校があったものでまた見にいけるものがあればいいのではないのでしょうか。新しい学校にわざわざたくさんものを持っていく必要はないかなとも思います。</p> <p>これから後、もう残り3年の中で、新しい学校をつくるために、3校が歩んでいって、いろいろなものができてくると思います。この学校がどういう形で、地域の思い、子ども思い、親の思いがあってできたかという、その過程を残してあげるといことの方が、新しい学校の未来がつながっていくかなというふうに、すごく思いました。</p> <p>杉四小、杉八小は跡地がありますけれども、高円寺中はここが変わっていくので、高円寺中はちょっと別枠として考えて、高円寺中として残したいものというのは、ここの学校に少しスペースをつくってもいいのかなとも思いました。</p>
会長	<p>なるほど。ありがとうございます。貴重なご意見、ご指摘だと思います。</p>
委員	<p>跡地のことは、どうなるかもわからないので考えなくていいのではないですか。</p>
委員	<p>いえ、跡地の活用の部分ではなくて、学校があった場所としては残るので、その場所で何かできるものということで意見しました。杉八小や杉四小のものを新しい学校に持ってこない方向で考えてもいいのではないかというところです。</p>

会長	なるほど。デジタル化して保存というのは、ご意見としても頂戴しておりますし、すぐ調べたりすることも可能になると思います。全てのものを持っていくのは、委員のお話どおり不可能でございますので、それをどうやっていくかということも含めて、ご意見をいただければ、今後につながってまいります。
委員	卒業生の方というか、同窓会がそれぞれありますよね。同窓会の意見というか、どこかで吸い上げたりというのはあるのですか。
会長	同窓会については、伺っていかねばいけないなと思っております。
委員	やっぱり僕とかも、子どもは行っているけれども母校ではないので、このメモリアルということに関してだと、卒業生の思いははかり知れないというか、すごく重いので、そういう方々の意見が結構重要なのではないのかなと思います。
会長	この辺は、まず学校のほうで、同窓会とコンタクトしていきたいと思います。
委員	前々回ぐらいのスケジュールで、活用の方針、展示物の作成の検討という形で書いてあるのですが、検討以前に何を残すかというのをきっちり確認しないとやりようがないと思います。 だから、さっきの校名と一緒に、現在の保護者や地域の方、卒業生とかに話を聞いて、「どういうものが出てきました」というのを出してからではないと進めないと思います。 まずは、何を残したいかというのを各学校で、そこを重点として聞き出していただきたいなと思います。
会長	そこも含めて宿題として学校のほうでやっていきたいと思います。 ほかに、今みたいなご意見をいただくと、今後の作業にフィードバックしていけると思いますのでお願いします。
委員	各学校のほうで検討していただけるということだったので、高円寺中に関しては、実際もう工事が始まってしまうので、本当に、早急に全てのおかずをとっておいてみたいな気持ちではいるのですが、 学校さんそれぞれで、資料、デジタル化して、何かしらを残す際に、「うちの学校にはあったけれども、そっちの学校にはなかった」とか、「これもとっておけばよかった」というようなことがないように、学校同士である程度共通認識の中で整理してとっておいていただければいいかなと思いますので、ぜひよろしくをお願いします。
会長	わかりました。高円寺中のほうは、ここ2年ぐらいずっと、工事を見越して写真はかなり撮っております。今後も洩れのないようにしっかり記録はしていきたいなと思っております。
委員	書籍の形でとっている何十周年記念誌やアルバム、卒業生アルバム、もっと言えば、学校というのは指導要領を何年保存で残します。すると、3つの学校のものが1カ所に置かれるわけです。書籍資料や写真資料のようなもの、デジタル化不可能なもの、ものが価値あるという品物をおけるスペース、そういう資料室的なものがどこかに必要なかなと思います。オープンでなくてもいいのです。

教育施設計画 推進担当係長	郷土資料室等の諸室を設けてありますので、大丈夫です。
会長	<p>絶対捨てられないものも結構あるので、おっしゃるとおりでございます。</p> <p>学校の宿題が残るような形にはなりませんけれども、特に中学校は、急いで取り組みたいと思います。</p> <p>では、これにつきましても、何かありましたら、先ほどの封筒の中に一緒に入れていただいておりますので、確認しますのでお願いいたします。</p> <p>それでは、メモリアルはここまでということにさせていただきます、最後に「その他」ということとなりますけれども、「その他」につきまして、事務局のほうからございますか。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>事務連絡になります。</p> <p>本日は、4点ほどございまして、先ほど校名のアンケートをお配りさせていただきましたので、校名につきまして、各所属団体とご相談いただきながら、いろいろ案を考えていただいて、送っていただきますようよろしくお願いします。</p> <p>今のメモリアルの件ですが、具体的なものがこれまでに続き出てこなかったもので、アンケートの裏面で結構ですので、記載して返信いただいてもよろしいですか。学校でも同窓会とかに確認できる範囲で、学校の宿題としていただいたところですが、委員さんからも具体的な意見が早急に出てくれると大変助かるかなと思っておりますが、いかがでしょうか。</p>
委員	それは、新しい学校に展示したりとか、もしくは、その資料室のところに。
教育施設計画 推進担当係長	<p>とりあえず出していただいて上で、それがデジタルとしてふさわしいのか、物としてふさわしいのか、持って行くのがふさわしいのかを相談いただいたほうがいいかと思っております。それがどういうものかによって、デジタル、アナログ、これだったら検討部会を設置したほうがいいかという話に展開していくと思っております。</p> <p>だから、先ほど委員のご意見の中に、具体的なものをまず出さないとありました。まさしくそのとおりで、それがないと、話が発展していかないかなと思っておりますので、そういったものをアンケートに書いていただいて、それプラス学校のほうでいろいろ出していただければと思います。思いつく限りで、なければならぬ結構なので、校名は絶対記載いただくこととして、裏面はあってもなくてもいいのですが、そうしていただいてもよろしいでしょうか、会長。</p>
委員	例えば漠然と書いてもわからない。書籍か何かわからないですけれども、一定のフォーマットみたいなのがあったほうがいいかなと。それもまた難しいか。
教育施設計画 推進担当係長	思いついたものを漠然とでも書いていただいて、そこからまた整理したリストを見ることで、そこからまた「こういうのもあったよね」と、懇談会の場でまた追加されていければいいかなと思っております。
委員	私もPTAをやっているときに、資料室を見るのですけれども、結構がらくたと思えるものもあるし、かといって見ると、これは貴重だと思えるものもあるし、わからないですよ。すごい古い本とか。あとは、もう変な話、校長先生の写真もいっぱいあつ

	<p>て、ああいうのも入るのかとかいう話になってくると、もう收拾つかないと思いますよね。だから、学校単位で考えていくしかないのかなと思います。</p> <p>さっき委員が言ったように、ほとんど持って行く必要はないのではないかという。かといって、過去の校長先生の写真を捨ててしまうというのも、何かすごく忍びないから、やっぱり持って行ってしまおうかみたいになってしまうと。</p>
委員	<p>さっき会長がおっしゃっていたのですけれども、先生とか学校が考える捨てられないものというのと、同窓会とか卒業生、在校生が思う捨てられないものと、多分違うと思います。</p> <p>ただどっちが大事かといったときに、スペースとかそういう問題で、ではどっちをとろうかというのは、みんなで検討する必要があるかと思うのですけれども、それぞれの学校で大事に思っているものは違うと思うし、それを出し合って、「え、杉四小は、そんなの大事なの」とかということが絶対に言えないと思います。例えば学校単位で名簿だとか、そういう歴史的なそういうものとかはそろえておきましょうと、各校であるものを資料室に置く。そのほかのものは、それぞれが考えて、持って行ったほうがいいよねとなったら持っていけばいいし、本当にそれぞれの思いの重さをはからなくても済むような、そういう検討の仕方をしたほうが、後々いいのかなというのを思いました。</p> <p>先ほどもありましたけれども、高円寺中は、校舎そのものが全部変わってしまいますので、やはり小学校とはちょっと違う考え方をしたほうがいいのかなというのも思います。</p>
委員	<p>多分、メモリアルに残したいものはいろいろあると思うのですね。</p> <p>例えば、杉八小にあった桜の木、それを切ってしまうから、その木を使って何か新しい学校のベンチをつくろうとか、そういうこともあるだろうし、高円寺中の壁画、あれを全部残してとはもちろん言えないだろうけれども、デジタルで残すけれども、それをステンドグラスか何かにしてどこかの一角にあたりすると素敵だねとか。恐らくそういうことに話をしていきたいのではないかなと思います。</p>
委員	<p>まさにそのとおりで、だから、やっぱり世代によって何を残したいかとあるわけではないですか。先輩方がいらっしやった中で、我々と全然違った、例えば木1本あって「あの木に触ると何か高校受かっちゃう」みたいな伝説の木があったら、でもその木は移せない。では、加工して机にしようとか、そういう議論をするのがこの場だと思うのですよね。</p> <p>だから、まずは全部の世代、地域からとにかく一回集約して、それからでないに進んでいかないなと思います。</p>
会長	<p>学校の宿題と、それから、先ほど事務局から提案ございましたが、先ほどのアンケートの裏面に、委員さん方のイメージをいただけると、検討の資料になろうかと思しますので、お手数ですが、校名を考慮していただく際に、あわせてメモリアルについてもご意見をいただけると助かりますので、よろしくお願いします。</p> <p>では、続きの事務連絡を。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>あと、2点目は、次回懇談会までの間に、先ほどご説明があったかと思います通学路検討部会の第1回目を開催したいと思っておりますので、この懇談会委員の方で検討部</p>

	<p>会委員の方は、閉会后、恐縮ではございますが、少しだけお残りいただきまして、日程調整をさせていただき、他の部会員さんと調整したいと思いますので、ご協力をよろしくお願いします。</p> <p>あと、3、4点目はいつもどおり議事録と、次回の日程です。</p> <p>会議録につきまして、いつもお忙しい中確認いただきましてありがとうございます。また、今回の分も確認いただければと思いますので、お願いいたします。</p> <p>次回の懇談会なのですけれども、後ほど会長から日程調整していただきますけれども、8月末ぐらいから9月上旬で調整したいと考えてございます。</p> <p>前回もなかなか日程調整できず、何度もお電話させていただいて申しわけございませんでした。やはりこの人数いると日程を組むのがかなり厳しいので、欠席が出る会も出てくるかとは思いますが、できるだけ欠席の少ないところで設定いたしますので、そのところをご理解いただければと思います。</p> <p>では、以上となりますので、会長のほうで日程調整をお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>では、第19回目のスケジュールを調整したいと思います。</p> <p style="text-align: center;">(日程調整)</p> <p>それでは、次回は、9月2日午後2時で決定となりました。</p> <p>次回の会場については高円寺中学校のほうで行いたいと思います。</p> <p>それでは、また今日も長時間になってしまいましたが、以上で、第18回目の懇談会を終了させていただきます。ありがとうございました。</p>